※令和４年度以降入学生用

学校番号	219

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書Ⅱ」　（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰの授業で学んだことを発展させて、書道の創造的な諸活動を行い、個性豊かな作品を作ることを目指します。
・漢字の歴史を追いながら作品を制作し、書の文化と伝統についての理解を深めます。
・立体的な書として「刻字」作品を制作し、自己表現の幅を広げます。
・共同制作として、書道パフォーマンスによる大作に挑戦します。

2　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して，書に関する見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の文字や書，書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（1）書の表現の方法や形式，多様性などについて理解を深めるとともに，書の伝統に基づき，効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。
（2）書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
（3）主体的に書の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，書の伝統と文化に親しみ，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	【臨書・倣書・創作】 創意工夫をいかした書表現をめざし、必要な知識と技能を身につけている。 【鑑賞】書の歴史理解し、特徴を分析し、美しさを創造的に味わっている。 【評価の方法】 課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 学習プリント	【臨書・倣書・創作】 書作品に必要な要素を知覚し、それらを感受しながら、臨書・倣書・創作の書表現を工夫し、表現意図を持っている。また、グループ活動においても、意見交流ができている。 【鑑賞】 書作品に必要な要素を知覚し、それらを感受しながら、価値を考え、書に対する理解を深め、美しさを創造的に味わっている。また、グループ活動においても、意見交流ができている。 【評価の方法】 課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 提出作品	書に関心を持ち、臨書・倣書・創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。 【評価の方法】 課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 学習プリント ノート

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	漢字の書(書体の変遷)	・篆書による学習 基本・臨書・鑑賞 「大盂鼎」・「石鼓文」 ・「篆書崔子玉座右銘四屏」 ・行書草書による学習 基本・臨書・鑑賞 ・「草書諸上座帖巻」・「集王聖教序」・「松風閣詩巻」 ・「十七帖」　・「真草千字文」	a: 篆書行書草書の造形美や特徴を深く理解している。 b: 篆書行書草書の美を感受し、表現を工夫している。 c: 篆書行書草書の成立やその表現技法について関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・提出作品	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント ・ノート
2学期	漢字仮名交じりの書	・漢字仮名交じりの書 書道パフォーマンス 企画 練習 演技撮影 相互鑑賞	a: 大作作品のよさや迫力を感じ、そのよさや美しさを理解している b:テーマを基に感性や想像力を働かせて、体全体を使って大作を制作している。 c: 大字書の制作に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・提出作品	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント ・ノート
	刻字	・刻字 書稿制作 籠字 彫る 彩色 仕上げ 相互鑑賞会	a: 立体書としての美の表現に興味・関心を深め、基礎・基本の刀法や表現技法を理解している。 b: 刻字の表現分野を理解して感性を豊かにし、創造性豊かな表現の工夫をしている。 c:多様な表現に関心を持ち、意欲的に制作に取り組めている。	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・提出作品	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント ・ノート

※令和４年度以降入学生用

3学期	鑑賞	・芸術祭 展示 発表 相互鑑賞	a:作品から技術や技法を理解している。 b:思考力を働かせ作者の意図を感じ取れるか。 c:芸術作品に関心を持ち、理解しようとする姿勢があるか	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・提出作品	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント ・ノート
	仮名の書	・仮名による学習 基本・臨書・鑑賞 連綿・散らし書き メッセージカード 硬筆	a: 仮名の書の美と基礎・基本的な技法を理解している。 b: 基礎的・基本的な連綿や散らし書きの技法を応用し、表現している。 c: 仮名の歴史やその美(連綿、散らし書きなど)について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・提出作品	・課題の進度状況と取り組み状況の観察および聴取 ・学習プリント ・ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度